

竹灯りに魅せられた2日間 ～夜の町並み&たけはら海の駅～



10月25～26日、町並み保存地区とその周辺で、「町並み竹灯り」が開催され、竹筒からこぼれる柔らかな光が町並みを包みました。
家族や友人、恋人と一緒に、ゆっくりと鑑賞する人、真剣な表情でカメラを構える人など、今年もたくさんの方が竹灯りに照らされた夜の町並みを楽しみました。



また、10月11日からたけはら海の駅で開催された「しおあかり」竹原」では、11日から行われていたソルトアート展示に加えて、24日から26日まで、竹あかりオブジェの展示も行われ、会場は、海をバックにした竹筒の温かい光に包まれました。

豊かな表現で 練習の成果を発表



11月8日、市民館で、第12回竹原市子ども文化祭が開催され、開会に併せて、「竹ちゃん給食料理コンテスト」と「竹原市学校緑化推進事業」の表彰式が行われました。
その後、市内5校の小学校が、日頃の練習の成果を発揮し、豊かな表現で、歌や演奏などを発表しました。児童が一生懸命発表する姿に、会場から盛大な拍手が送られました。

竹原市学校緑化推進事業最優秀賞



東野小学校
写真は
「学校緑化事業
活動発表パネル」



「すぶた風竹原産キャンベル
ジュースのぶたにこみ」
堂免 海斗くん
(竹原西小学校5年)



竹ちゃん給食料理コンテスト最優秀賞

竹原の魅力がいっぱい！ ぶちええ竹原まつり

10月26日、バンブー公園で、ぶちええ竹原まつりが開催されました。会場では、物産展や巨大フリーマーケット、飲食ブースなどの催しをたくさんの方が楽しみました。

また、野外ステージでは、市内外で活躍する様々な団体がパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。



心のこもった義援金を被災地へ

11月4日、市役所市長公室で、竹原市自治会連合会から市長へ広島県大雨災害被災者への義援金が寄託されました。

今回集められた義援金は4,642,890円で、日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。



うさぎの楽園を疾走！

11月9日、大久野島で、ラビットクロカン in 大久野島'14が開催されました。約400人のランナーが参加し、1～6.3kmの距離を、雨にも負けない熱いレースを繰り広げました。

走り終えたランナーやサポーターは、雨で冷えた体を豚汁やお風呂で温め、疲れを癒していました。



咲かせよう 人権の花

11月17日～28日、市内の小学1年生に、人権擁護委員が「人権の花」(ヒヤシンス球根)の配付や命の大切さと他者への思いやりの心を学ぶ紙芝居などを行いました。

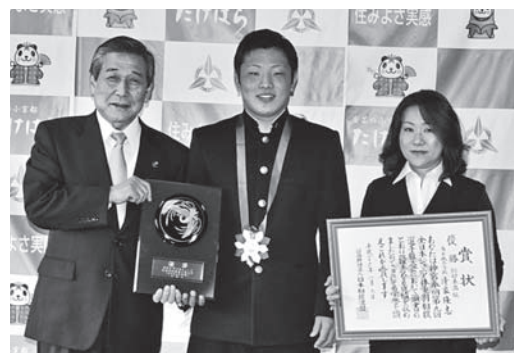
来年2月頃、色とりどりのヒヤシンスの花がみられるのが楽しみです。



プロの演奏に感動 児童とのコラボレーションも！



10月30日、竹原西小学校体育館で、東京佼成ウインドオーケストラによるミニコンサートが行われました。「文化芸術による子供の育成事業」の一環として行われた行事で、コンサートでは、楽器の紹介をしたり、演奏者が児童の中へ入ったりするなど、趣向を凝らした演出に会場は盛り上がりました。また、事前のワークショップで練習していた児童とオーケストラの合同合唱では、体育館中にきれいな歌声が響き渡りました。



祝 全国優勝！

10月31日、相撲の全国大会で好成績を収めた竹原出身の清家隆志さん(鳥取城北高校3年)が市長を表敬訪問しました。清家君は、「全日本ジュニア相撲体重別選手権大会」の個人80kg未満級、「全国高等学校相撲宇佐大会」の団体で優勝するなど数々の大会で好成績を収めています。

大学でも相撲を続け、将来は相撲を活かせる職業に就きたいと話してくれました。今後も、より一層の活躍を期待したいですね。